

韓国・クリーン江原道特集

# 韓国・江原道、ウェルネスな安心観光地 「クリーン江原キャンペーン」いち早く開始

韓国はコロナ防疫対策としてTest(検査)・Trace(追跡)・Treat(隔離・治療)の「3T」を徹底し、安心安全な旅行先として国内旅行は活況を呈している。なかでも江原道は、2020年4月より「クリーン江原キャンペーン」を開始し、コロナ防疫対策と観光・経済回復にいち早く取り組んできた。コロナ禍で健康志向が高まる中、韓国観光公社の観光拠点都市に選定された江陵をはじめ、自然にあふれウェルネス観光に適した江原道の人気は高まっている。国際往來の再開後に訪れたい江原道の取り組みと魅力を紹介しよう。



## コロナ防疫対策と安心観光を両立 「クリーン江原パスポート」活用

江原道は2020年4月より、江原道独自の取り組みとして「クリーン江原キャンペーン」をいち早くスタートさせた。これは、コロナ防疫対策を徹底し、安心観光を両立させることで、江原道の観光を早期に回復させ、安心・安全な観光地としての江原道の認知度向上を図るもの。その柱となるのが「クリーン江原パスポート」の導入と「セルフクリーニングショップ」の認定となっている。

江原道の金昌奎文化観光体育局長は、クリーン江原パスポートについて、「2020年4月から韓国の自治体として初めて、コロナ防疫管理のため、観光施設、飲食店、宿泊施設などへの訪問者の発熱の有無を記録管理する電子出入名簿システム『クリーン江原パスポート』を導入・運営している」と説明した。

「クリーン江原パスポート」は、スマートフォンにアプリをダウンロードし、観光施設やホテルなどへの入場時にNFC(近距離無線通信)かQRコードを撮影すると、訪問者の位置

江原道文化観光体育局長  
金昌奎



情報や利用時間、発熱の有無などが自動的に保存されるもの。記録は30日間の保管後に自動的に削除され、防疫当局の要請がある場合のみ閲覧可能で、個人情報の取扱いにも配慮されている。

金昌奎局長は、「クリーン江原パスポートにより、コロナ感染者が発生しても速やかな疫学調査が可能のため、感染の最小化と拡散防止に役立っている」とその利点を紹介した。

「クリーン江原パスポート」にユーザー登録すると、クーポンがプレゼントされるほか、各店舗の入場時に付与されるスタンプを貯めるとコンビニ商品券がプレゼントされる。利用者にもメリットを提供し利用を促している。



## 「江原道セルフクリーニングショップ」 2100店舗認定、各種の支援やロゴ掲示

もう一つの柱となるのが「江原道セルフクリーニングショップ」の認定だ。これは、江原道のホテルやレストランなど観光事業者を対象に、コロナ防疫対策の実施状況に応じて認定を行うもの。毎日室内の消毒を行うこと、消毒液や手洗剤を設置することなどが認定の条件となる。

セルフクリーニングショップに認定されれば、消毒液を割引価格で購入できるほか、マスクの支給が受けられる。また、店頭に掲示できるロゴマークが配布され、来店客に衛生対策をアピールできるメリットもある。

江原道は2020年3月に『クリーン江原作り全道民プロジェクト』を実施し、申請のあった観光事業者約2100店舗を対象に消毒剤の支援や認定ロゴマークの支給などを行った。



## 「クリーン江原パスポート」加盟店 年末までに4万6000店舗に拡大へ


江原道によると、「クリーン江原パスポート」を利用できる加盟店舗数は、9月15日現在で4万2868店舗となっている。「クリーン江原パスポート」のユーザー登録数は67万3966人で、1日当たりの利用者数は8万5779件、これまでの累積利用数は2888万5767件に達している。

金昌奎局長は、「今後、新型コロナが収束するまで使用は増加すると予測しており、年末までにクリーン江原パスポートの加盟店も4万6000店舗に拡大する計画だ」として、ウィズコロナ時代に安心して旅行できる環境整備を今後も進める。

「クリーン江原パスポート」のアプリは

**GWTO** 江原道のさらなる観光活性化へ尽力  
강원도관광재단 江原道観光財団 代表理事 姜玉姫

江原道観光財団は江原道の傘下機関として2020年10月に発足し、江原道の観光広報マーケティング活動を行っています。国内外からの旅行者誘致や、MICE、クルーズ、観光コンテンツ開発などを担当しており、代表理事は姜玉姫(前韓国観光公社副社長)がつとめ、組織を牽引しています。



韓国語バージョンのみだが、国際往來の再開に向けて、今後は英語版アプリの提供を検討している。

## 江原道、韓国国内旅行の人気目的地 旅行者数26%増、ウェルネス人気

コロナ禍で海外旅行ができない中、自然ゆたかで美味しいグルメがあり、ウェルネス観光も人気の江原道は国内旅行の人気訪問先となっている。

2021年7月に江原道を訪れた観光客数は1338万2310人に達し、前年同月に比べて26%増加した。このうち、江原道外から訪れた旅行者数は26%増の1337万77人、在韓外国人旅行者は32%増の1万2233人となっており、江原道がウィズコロナの安心・安全な旅行先として人気を集めていることがわかる。

金昌奎局長は旅行者の傾向として、「ウェルネス観光や休養観光地を中心に観光客が集中した」として、最も多くの観光客が訪れた都市として江陵、原州、春川、東草、平昌を挙げた。

## 国際往來再開へ防疫さらに強化 「観光客の受け入れに万全を期す」

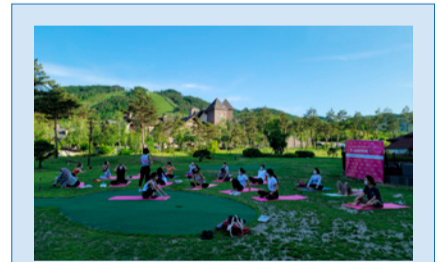
国際往來の再開時には、日本からの韓国旅行でも江原道は安全・安心な旅行先として人気が高まることが予想される。今後の日本からの旅行者誘致戦略について、金昌奎局長は、「ウィズコロナ期には江原道は防疫をさらに強化し、観光客の受け入れに万全を期す。多くの道民と観光客の防疫意識が高まっているだけに、クリーン江原パスポートなどの防疫システムを継続的に運営していく」との方針を示した。



個人観光客(FIT)の誘致拡大に向けた広報マーケティング戦略では、「非対面、FIT小規模など、今後の観光パラダイムシフトに積極的に対応していく」として、春川・江陵・東草・襄陽で運行している「外国人観光タクシー」や、ソウルから江原道内の各観光地を結ぶ「Gシャトル」など、安全でクリーンな観光交通基盤を整備する。ウェルネス、韓流、体験、レジャーなどの新規観光地と連携した商品開発や広報を展開する。

団体観光客の誘致拡大に向けては、江原道は団体観光客誘致のために専門旅行会社制度を運営しており、市場別のトレンド変化を見極めながら商品開発や広報を行っていく。日本向けにはウェルネス観光に焦点を当て、江原道でのヒーリング観光の魅力を紹介していく方針だ。

江原道は空の玄関口である「襄陽国際空港」からの路線拡充と旅行者誘致にも力を入れる。Fly Gangwon(フライ江原)が金浦・釜山・済州・光州・大邱から国内線を運航しているほか、コロナ収束後は国際線の運航も再開される見通しだ。




## 『グローバルウェルネスデー』6月に開催 森林浴、ヨガ、瞑想など癒しのプログラム

江原道は、ウェルネス観光の魅力発信に力を入れており、今年6月11日～13日に『2021グローバルウェルネスデー』を開催した。平昌のアルペンシアリゾートや龍平リゾートなどでウェルネス施設の視察、ワークショップ、ファミツアーなどを実施し、ファミツアーには在韓外国人のインフルエンサーも参加した。森林浴やヨガ、瞑想など、様々なプログラムが用意されており、コロナ禍で疲れた心と体を癒してくれる。

### ウェルネス観光に最適な江原道のツアー企画を

韓国観光公社 東京支社長 鄭辰洙

韓国は新型コロナの防疫対策を徹底し、観光客を受け入れる準備を進めています。なかでも江原道は、ウェルネス観光に力を入れ、ウィズコロナ時代に安心・安全な旅行を提供するのに最適な旅行先です。旅行会社の皆さんが江原道へのツアーを企画し、お客様とともに現地を訪れるのをお待ちしております。



韓国観光公社 秋のイベント情報

### #だからKOREA 韓国観光秋祭り2021

10/29(金) 韓国ミュージカル「笑う男」上映会  
10/30(土) 加藤和樹 愛希れいか KAIトークショー  
会場：有楽町よみうりホール  
11月13日(土)・14日(日) アシアナ航空機内食体験イベント  
会場：品川インターシティホール

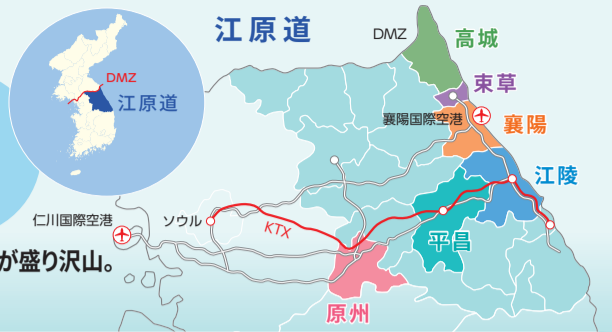
その他、韓国旅検定第4回目なども実施します。  
詳しくはイベント公式サイトをチェック!  
URL: <https://ktoautumnfes2021.com/>



韓国・クリーン江原道特集

# 江原道の安心安全なおすすめ観光スポット

江原道には心と体を癒してくれるウェルネス観光地や、人気ドラマのロケ地、フォトジェニックなスポット、美味しいグルメなどが盛り沢山。ここでは「クリーン江原」対象施設を中心に、江原道の安心安全なおすすめの観光地、宿泊施設、グルメをご紹介します。



## ウォンジュ 原州

### ミュージアムSAN

韓国文化体育観光部の「ウェルネス観光地」  
韓国観光公社の「韓国観光100選」

日本を代表する建築家の安藤忠雄氏が設計を手がけた「ミュージアムSAN」。2019年にオープンした「瞑想館」では様々な瞑想プログラムが用意されている。「ウェルネス観光地」、「韓国観光100選」に選定、「クリーン江原」対象施設のため安心して利用できる。



### マリコギ 「韓国絶品グルメ30選」

原州を代表する名物料理のひとつ。セリやエゴマなどの野菜を韓牛で巻いたもので、野菜の歯ごたえとジューシーな肉汁が混ざり合う絶品グルメ。ヘルシーかつ美味しいと人気。人気店「ウミジョンマリコギ」は、江原道の「クリーン江原」対象店のため消毒や衛生管理も徹底されている。

### 【ウミジョンマリコギ/우미정 말이고기】

住所：原州市ボンパウィキル 50 1F / 원주시 봉바위길 50 1층  
営業時間：10:30-22:30 (年中無休)  
行き方：原州高速バスターミナルからタクシーで約5分

## カンヌン 江陵

### ソングョジャン オジュッコン 船橋荘/烏竹軒

韓国の伝統家屋や歴史的建築物を見学するなら、「船橋荘」や「烏竹軒」がおすすめ。「船橋荘」は朝鮮時代の上流階級の邸宅で、今もその子孫が住んでいる。「烏竹軒」は韓国の5000ウォン札と5万ウォン札の肖像画になっている儒学者で政治家のイユルゴクと、その母で芸術家のシンサイムダンの生家。国宝に指定されている。



### 韓国の人気ロケ地(トッケビ&BTS)

韓国観光公社の「韓国観光100選」

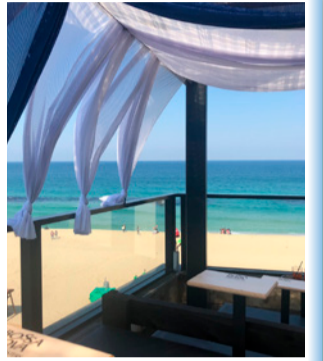
江原道には人気ドラマのロケ地も多い。「トッケビ〜君がくれた愛しい日々〜」のロケ地として有名になったのは鎮津の防波堤。BTSのアルバムジャケットに登場した注津(チュムンジン)の海岸のバス停は、フォトジェニックなスポットとして大人気に。



## アンモク 安木コーヒー通り

韓国観光公社の「韓国観光100選」

安木海岸に沿って約30軒のカフェが並ぶお洒落な通り。安木コーヒー通りの向かい側には白砂のビーチが広がる。カフェで美味しいコーヒーを楽しみながら美しいビーチを眺めて特別なひとときを過ごすことができる。



## テラロッサ TERAROSA

江陵は毎年コーヒーフェスティバルも開かれるなどコーヒーの街と知られる。「テラロッサ」はそんな江陵発の人気カフェで、韓国を代表する自家焙煎コーヒー店のひとつ。江陵、ソウル、釜山など各地に店舗がありインテリアも素敵。



## 草堂スンドゥップ

江陵の名物料理といえばスンドゥップ(純豆腐)。にがりの代わりに海水を使用して伝統的な方法で作られたスンドゥップは絶品。草堂にはスンドゥップ料理が楽しめるレストランが軒を連ねている。

## クラフトビール作り

「江陵ブルワリー-byヒョン」は、江陵ならではのクラフトビールを作っている醸造所。ビール作りを体験できるプログラムもあり、BTSメンバーが撮影でビール作りを体験したことで注目を集めた。



## ピョンチャン 平昌



## バラサン 発旺山スカイウォーク

韓国文化体育観光部の「ウェルネス観光地」

平昌の龍平リゾートにある発旺山の頂上に、新たな絶景スポットとして「発旺山スカイウォーク」が2020年8月にオープン。海拔1458mと韓国一高い場所にあるスカイウォークからは美しい山並みを一望できるほか、日の出や夕日の絶景も楽しめる。

## ウォルジョンサ 月精寺

月精寺は新羅時代に建立された寺院。八角九層石塔は国宝に指定されているほか、文化財が多数展示されている。月精寺の周辺には、樹齢数百年にも達するモミ林があり、散歩するだけでヒーリング効果が得られる。ヒーリング体験や数珠作りの体験プログラムなども用意されている。



## ハヌ 韓牛 「韓国絶品グルメ30選」

韓国産の高級牛肉・韓牛。江原道は韓牛の一大産地として知られており、太白山の山麓で育てられた「太白韓牛」や、霜降りの肉が美しい「横城韓牛」が有名。ステーキや炭火焼きなどで牛肉本来の味を楽しみたい。



## ソクチョ 束草

### 束草観光水産市場

束草を代表する観光水産市場。新鮮な魚介類はもちろん、タッカンジョンなどの地元グルメが楽しめる。市場では海苔などの海産物も購入でき、お土産にもおすすめ。クルーズターミナルからも徒歩10分という便利な立地。



### ロッテリゾート束草

美しい海に面した「ロッテリゾート束草」は2017年7月オープンの4つ星ホテル。人気ドラマのロケ地などとして有名になり、全室海に面したハイクラスなリゾートホテルとして大人気になった。ウォーターパークやインフィニティプールも完備している。



## ヨンピョン 龍平リゾート

韓国文化体育観光部の「ウェルネス観光地」



龍平リゾートは、ドラゴンピークの麓に位置する韓国を代表するリゾート施設。平昌冬季オリンピックの会場の一つとして知られる。リゾートの周囲は豊かな自然に囲まれており、ホテルやコンドミニアムなどがあり、様々な旅行シーンに対応できる。

## ヤンヤン 襄陽

### 松茸料理 「韓国絶品グルメ30選」

襄陽は韓国最大の松茸の産地。松茸鍋、松茸ブルコギ、松茸ご飯など、松茸料理のバラエティも豊富。襄陽産の松茸料理の人気店「ソニボソマウル」は、「クリーン江原」対象店で衛生管理も徹底しており美味しい松茸料理を堪能できる。



### 【ソニボソマウル/송이버섯마을】

住所：襄陽郡襄陽邑アンサン1キル 74-52 / 양양군 양양읍 안산1길 74-52  
営業時間：11:00-21:00 (15:30-17:00はプレイクタイム、火曜休み)  
行き方：襄陽市外総合バスターミナルからタクシーで4分

## コンソ 高城

### 統一展望台

「DMZ平和観光」の主要スポットのひとつ。高城の「統一展望台」は北朝鮮に最も近い場所にあり、展望台からは北朝鮮の金剛山や海金剛などが見渡せる。近年、新しい展望台が整備され、周辺の散策路の整備なども進められている。



### DMZ博物館

「DMZ博物館」は、韓半島の南北平和を願う人々の願いを込めて建てられた博物館。韓国戦争で南北分断され、今なお休戦状態が続く韓半島の歴史がわかりやすく展示されており、歴史や平和の大切さを学ぶことができる。



### ヌンパデ 凌波台

奇岩怪石が並ぶ「凌波台」。長い年月をかけて海の波によって浸食され、塩類風化によって穴が開いた巨大なクレター岩が独特の景観を生み出しており、美しい海と奇岩が調和した景色を楽しめる。BTSの撮影地として一躍有名になった。

